

2024年10月15日

各位

上場会社名	株式会社 エヌ・ピー・シー
代表者	代表取締役社長 伊藤 雅文
(コード番号	6255)
問合せ先責任者	専務取締役 廣澤 一夫
(TEL	03-6240-1206)

中期経営計画に関するお知らせ

当社は2023年10月11日付「中期経営計画に関するお知らせ」において、2024年8月期から2026年8月期までの3ヵ年を対象とする中期経営計画について公表いたしました。この度、改めて下記の通り2025年8月期から2027年8月期までの3ヵ年を対象とする新たな中期経営計画を策定しましたので、お知らせします。

記

1. 背景

当社は、2022年10月12日に初めて中期経営計画を公表し、必要に応じて見直しを行うこととしております。この度、当社のこれまでの取り組みや顧客動向並びに市場動向を鑑み、中期経営計画を見直すことといたしました。

2. 中期経営計画の方針

太陽電池製造装置に関しては、米国太陽電池メーカーである主要顧客の事業が堅調に推移しており、今後も生産能力拡大のための装置需要が見込まれます。また、同社の高い工場稼働率や装置台数の増加に伴い、装置部品の売上高は増加していく見込みです。更に、国内外でペロブスカイト型等の次世代型太陽電池の開発が進んでおり、将来的には量産に向けた装置需要が見込まれます。

太陽光パネル解体装置に関しては、当社の技術が市場で高く評価されていることに加え、環境意識の高まりやパネルリサイクルの法制度化の動きを背景に、国内及び海外市場での需要増加が見込まれます。これらの需要をしっかりと取り込むため営業の強化を図り、売上高は前回発表と同様に継続的に成長していく見込みです。

FA装置に関しましては、継続取引ができる大手安定顧客の獲得や、様々な製品の開発に使用される真空関連装置（スタンダード製品）の営業の強化を図り、業績に貢献していく見込みです。

利益面では、2024年8月期が想定以上の利益となったため減少を見込んでいるものの、これまで実施してきた仕入コストの原価低減や製造工程における工数の削減等を継続していくことや、営業努力によりしっかりと利益率を確保していくことで、前回発表よりも利益は増加する見込みです。

3. 数値目標（連結）

（百万円）

	2024年8月期 （実績）	2025年8月期 （計画）	2026年8月期 （計画）	2027年8月期 （計画）
売上高	10,797	10,925	12,000	13,000
営業利益	2,436	2,069	2,200	2,600

※上記予想は、本資料公表日現在において当社が入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

4. その他

2024年10月17日に開示する「2024年8月期決算説明会資料」にも詳細を記載いたしますので、ご覧ください。

以 上